

シリーズ 人権 (67)

心の距離

私は大学時代、卓球部に所属し、部活動に励む毎日を送っていました。

ある日、2人の留学生が私たちの部活動に参加することになりました。それまで私たちの部活動に留学生が参加したことは、一度もなかったため、どのように接したらいいか、最初は戸惑いました。

しかし、一緒に活動を続けていくうちに、彼らの表情やプレーの様子から、卓球に対する真剣な気持ちが伝わってきました。少しずつコミュニケーションがとれるようになり、彼らの母国語を教えてもらったり、私たちが日本語を教えたりするうちに、卓球のことだけでなく、いろんな話ができるようになりました。

彼らは現在、母国に帰ってしまいましたが、時々メールのやりとりをするなど、今も交流は続いています。

彼らが部活動に来てからは、毎年数人の留学生が入部するようになりました。練習も多く、厳しい部活動でしたが、同じ目標に向かって練習に打ち込む姿は、日本人も外国人も何も変わらないということを感じさせてくれました。

私たちは、メディアを通して、毎日さまざまなニュースを見聞きしています。外国人に関わるニュースの中には、外国人に対して良くないイメージを抱かせてしまうのではないかと思います。しかし、そのような情報に惑わされることなく、その人自身をしっかり見ることが何よりも大事だと思います。

外国人と出会うと、言語や文化の違いばかりに目が行きがちですが、お互いの共通点を探してみると、今よりぐっと心の距離が縮まるような気がします。そのためにも、まずは相手を知ることが大切にしていきたいと思います。

ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を平成25年3月31日までに受けた人へ

平成25年3月31日までに、市町村の助成により、ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンのいずれかを接種した人のうち、接種後に何らかの症状が生じ、医療機関を受診した人は、接種との関連性が認定されると、医療費・医療手当が支給されます。支給対象になる医療費などには期限がありますので心当たりのある人は、具体的な請求方法などについて、右記へお問い合わせください。

医薬品医療機器総合機構 救済制度相談窓口

フリーダイヤル ☎ 0120-149-931

※利用できない場合は ☎ 03-3506-9411(有料)

受付時間

月～金曜日 9時～17時
(祝・休日、年末年始を除く)

問い合わせ 健康づくり課
☎ 229-3310 FAX 229-3287

